



暦の上では秋を迎えましたが、まだまだ厳しい暑さが続いています。今年の夏は特に気温の高い日が多く、体力を奪われるような日も多かったのではないのでしょうか。季節の移り変わりの中で、子どもたちの体調にも十分に配慮しながら、自然に触れて戸外遊びや散歩等を十分にを行い、元気に楽しく園生活が送れるよう努めていきます。

こころの日の保育目標 ～あいがとうの気持ちで過ごそう～ 保育目標

5歳児(道)

- 様々な運動遊びに興味を持って取り組み、自分の力を十分に発揮して、体を動かすことを楽しむ。

4歳児(和)

- 自分の好きな運動を思い切り行う中で、様々な動きを楽しみ、意欲的に活動する。

3歳児(愛)

- 保育者や友だちと一緒に、全身を使った運動遊びを楽しむ。

2歳児(心)

- 走る、跳ぶなど、全身を動かす遊びを十分に楽しむ。

1歳児(輝)

- 保育者や友だちと体を動かして遊ぶことを楽しむ。

0歳児(純)

- 身近な人や物に対する興味や関心をもち、探索活動を楽しむ。



学園だより 光の子

第628号

令和7年9月1日
光明第七こども園

<https://www.koumyou7.net>

★行事予定★

1日(月) 敬老会 法人一斉避難訓練 こころの日 身体測定(乳児)	12日(金) 敬老会 15日(月) 敬老の日 17日(水) 体操教室(道・和) 19日(金) 誕生会 20日(土) 彼岸入り 23日(火) 秋分の日 24日(水) 懇談会(幼児) 25日(木) 懇談会(乳児) 英会話教室(道)
2日(火) 身体測定(幼児)	26日(金) 彼岸明け
8日(月) プール納め	30日(火) 運動会リハーサル①
9日(火) プチ敬老会	
10日(水) 0歳児健診 体操教室(幼児)	
11日(木) リトミック 英会話教室(和)	

※不審者対応訓練は予告なしで実施いたします。



9月1日



防災の日



1923年9月1日に起きた関東大震災を教訓に、災害への備えの大切さを広く知ってもらう為、『防災の日』が制定されました。地震や台風など、自然災害はいつ起きるか分かりません。実際に大きな災害があったときに備えて、避難場所を確認したり、非常持ち出し袋の中身と一緒に見直すなど、災害時の対策を家族でぜひ話してみてください。

また、9月1日は、万が一の災害に備えて、法人一斉避難訓練を行い、訓練の大切さや防災について子どもたちと考えていきます。



9月15日(月)『敬老の日』は、たくさんの経験を重ねてこられたことをお祝いして感謝の気持ちを伝える日です。日本は長生きする人が世界で一番多いと言われています。敬老の日になみ、光明学園では9月12日(金)に敬老会を行います。各クラスの子どもたちから、日頃見守って下さるおじいさま、おばあさまに感謝の気持ちを込めて、歌や踊りを披露します。子どもたちと一緒に、楽しいひとときをお過ごし下さい。

※詳細はお手紙をご覧ください。



『彼岸』とは、日本の仏教に基づいた行事で、春分の日・秋分の日を中日として前後3日間、計7日間の期間をさします。此岸【しがん／この世】から彼岸【あの世】へと思いを馳せる期間と言われ、ご先祖様のお墓参りをしたり、お仏壇に手を合わせたりし、感謝の気持ちを伝えることで、命のつながりを感じる機会にもなります。秋のお彼岸といえば、秋の花「萩」にちなんだ『おはぎ』を、ご先祖様へのお供えとして、また家族で一緒に頂くものとして親しまれています。



おやつ時間のことです。席に着こうとした和組のAさんの所に椅子がないことに気が付いた道組のYさん。すぐに自分の椅子をAさんに譲り、他の席から自分の椅子を持ってきて座っていました。自分のこと以上に友だちのことを考えることができる姿がとても頼もしく感じました。

